

## 路地百選推薦書

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	高岡市金屋町
所在地	富山県高岡市金屋町

**【推薦する理由（路地のよいところ）】**

金屋町は、鋳物業のまちであるが、表通りは切妻平入格子戸（サマノコ）の町屋が建ち並び、その工場の様子がかげえない。鋳物工場は火を扱うため、母屋の裏側に中庭を挟んで土蔵を配置し、鋳物所をその裏においたからである。このため、表通りからはこの鋳物所に向かって幾筋かの路地が伸びている。



金屋町表通りの風情



裏に残された鋳物所の煙突



路地	面積	約	h a	路地の延長	約	m
のまちの概要	まちの成り立ち、特色等	<p>加賀2代藩主前田利長は、隠居後に富山城に入るものの、火災によって城は焼失。新たな城を築いて「高岡」と名付けた。金沢から家臣や商工人約 1,000 人を移住させ、京都に倣った方格状の町割りを行った。利長の死後、4 幕府による一国一城令によって高岡城は廃城となり、高岡の衰退を気に留めた3代藩主前田利常は、町民の高岡転出を禁じる一方でさまざまな特権や免税措置による繁栄政策を行い、やがて高岡は加賀藩きつての商都に発展する。</p> <p>また、この高岡が今に知られる鋳物の町として発達し始めたのは、前田利長によるもので、当事の砺波郡西部金屋村から 7 人の鋳物の職人を招いて土地を与え、税金の免除などを行い手厚く保護育成したことに始まる。</p> <p>そして、現在も高岡銅器は全国シェア 90 パーセントを誇る。</p> <p><b>【出展】</b>「一路一会 古い街並みと集落・酒蔵探訪」ホームページ</p>				